



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成30年4月17日

学校教育目標・・・心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像・・・なかよく かしこく たくましく やりぬく
合 言 葉・・・
「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

平成30年度の本校入学式が暖かな良き天候に恵まれ、また、たくさんのご来賓の皆様にご臨席を賜り行われました。厳粛な雰囲気に加えて、新入生の型にはまらない行動が妙に入学式らしさを感じました。

これからいろいろな体験や学びを通して、この子供たちも礼儀正しきや賢さやたくましさを身に付けていくのだと思います。31名の元気で明るい子どもたちが加わり、全校児童180名でスタートした神崎小学校が、ますます充実した教育活動を展開できるように、保護者の皆様方からの更なる御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

6年生が1年生をエスコートし会場まで連れてきました。

平成30年度 入学式

良い姿勢で待つことができました。



1年生の入学を心待ちにしていた在校生。先輩としての自覚が歌声や態度にも表れていました。



ランドセルカバーの贈呈式

神崎町の交通安全協会のお二人と総務課の方が黄色いランドセルカバーをもってきてくださいました。安全に登下校するためには、交通ルールを守ることが大切です。自動車が来ないかどうかを自分の目でしっかりと確かめ、また、止まったことを確認して道路を横断することが大切です。一緒に登下校するお兄さんやお姉さんの言うこともしっかりと聞いてください。



委員会活動

前期の委員会活動が始まりました。5年生と6年生が中心となって、みんながより良い学校生活を送れるように活動していきます。



保健



放送



集会

第1回避難訓練（地震想定）



4月13日（金）第1回目の避難訓練を実施しました。「お・か・し・も」の約束を守り取り組むことができました。本年度は「防災教育」の指定を県から受けました。町と共同で行う防災訓練は9月に、防災教育の授業や記念講演会は11月16日に実施します。

家庭での子供とのかかわり方について、県の家庭教育支援プログラムを取り上げてみました。子育ての参考にしてください。

陸上部始動

1. 子どもとの会話や過ごし方

家庭は子どもにとって最も安心できる場所です。そして、家族のあいだで交わされる温かい会話やだんらんを通して多くのことを学んでいます。日頃から家族のコミュニケーションを大切にしましょう。



家族で会話をする機会を増やしましょう

まずは「あいさつ」から…気持ちのよいあいさつでお手本を

「おはよう」「いってらっしゃい」「ただいま」「おかえり」「おやすみ」など気持ちの良いあいさつは、家族の絆を深めます。

「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」は感謝の気持ちを育てます。

「ごめんなさい」は素直な心を育てます。

あいさつは、人間関係を築く出発点です。親が自分からあいさつする姿を見せて、あいさつから受ける「気持ちよさ」や「うれしさ」を子どもに伝えていきましょう。

一日の出来事を聴いてあげていますか？

「うれしかったこと」「楽しかったこと」「いやだったこと」「くやしかったこと」など子どもの話を聴いてあげることで、安心して何でも話せる信頼関係を築くことができます。

子どもと一日の出来事を楽しく話すなど、家族の会話を増やすことで家族の絆が深まります。お互いに考えていることを話し合う時間を大切にしましょう。

親子でふれあう機会を増やしましょう

家族で過ごす時間を作っていますか？

忙しい毎日の中では、家族みんなで過ごす時間が少なくなりがちです。家族が一緒にいる時間をつくることで、夫婦や親子の会話が増え、コミュニケーションが深まります。また、一緒に家事をしたり、家族でできる何かに取り組んだりすることで、家族の一員として支え合っているということを実感します。

親子で一緒に遊ぶ、食事をする、お風呂に入るなど、普段の生活の中でできるだけ親子のふれあう時間を持つことを心がけましょう。時間は短くても、コミュニケーションをとることを意識しましょう。



5月19日（土）の多古・神崎町陸上競技大会に向けて練習が始まりました。目標をもって取り組みましょう。「たくましく」「やりぬく」児童になってください。

給食・完食



神崎町のおいしい給食が始まりました。みんなで協力し、早く準備できるといいです。栄養を考えて作っていただいています。感謝の気持ちをもって完食をめざしましょう。